

深い山奥にどんな難問にも答えてくれる仙人がいる

「お母さんの目を治す方法を聞いて来る！」と小東は旅に出た途中で困っている人たちに会うと答えを聞いてくると約束して

仙人のくれた答えは三つの知恵袋

聞きたいことは四つなのに...



仙人の知恵袋

ばんび人形劇場・第19回作品 昔話「仙人のおしえ」より

せん に ん

ち え ぶくろ



お問い合わせ
お申込みは

人形劇団
ばんび
PUPPET CIRCUS BAMBI

「はるかな昔、仙人と呼ばれる不思議な人が、深い山奥で霞を食べて暮らしていたそうです。」

ある村にとっても貧しいけれど、仲の良い親子が二人で暮らしていました。お母さんは病気のために目が見えません。息子の小東（シャオトン）は、まだ体も小さいし、おまけにちよつと気も小さいけれど、とてもお母さんを大切にしています。なんとか目を治してあげたいと思っていました。でも、小東の働きでは、の日のご飯がどうにか食べられるくらいで、とてもお医者様に診てもらうことも、薬を買うことも出来ませんでした。あるとき小東は、どんなに難しい質問にも答えてくれる仙人が、山の奥に住んでいるという話を耳にしました。「仙人に会って、目を治す方法を聞いて来る。」小東はそう決心して、仙人を探す旅に出ました。

小東が村はずれまで来ると、長者様の家で、何か重苦しい気が配がただよっていました。長者様の一人娘が重い病気で、名高いお医者様でも治すことが出来ないのです。長者様は小東が仙人の所へ行くと聞いて、ぜひ、娘の病気を治す方法を聞いてきてくれと頼みました。小東は必ず答えを聞いてくると約束して、山奥を目指しました。

小東が山裾の一軒家まで来ると、中から火のついたような赤ん坊の泣き声が聞こえるではありませんか。そつとのぞいてみ

ると、赤ん坊を抱いたお母さんが、お乳が出なくて困っていました。小東は仙人に、どうしたらお乳が出るようになるか聞いてくるからと、おかあさんを励ました。

「さあ急がなくては！」山奥目指して小東の旅は続きます。

そして、深い山奥を登っていくと、突然、小東の行く手を滝がふさいでしまいました。しかも、その滝では恐ろしい龍が小東を待っていて、滝の上まで上げてやるから、仙人に天に昇る方法を、聞いてきてくれと言います。必ず答えを聞いてくると約束した小東は、仙人の元へ急ぎます。

はるか雲のたなびく山の上で、小東は目指す仙人に会うことができませんでした。仙人は小東の話を聞き終わらないうちに、三つの袋をくれて、「答はこの知恵袋に入っている。ただし、袋は三つしかない。」と言って消えてしまいました。

聞きたい答えは四つなのに…。約束は守らなくちゃいけないし…。果たして小東はお母さんの目を治してあげることが出来るのでしょうか？

◆ひとこと

一番大切なものは何？と聞かれて、すぐに思い浮かぶことは何でしょう。家族だったり、友達だったり、あるいは今大好きな物だったり。自分の心の中でもその時々で大切なものは変わってきます。自分にとってというだけではなく、世界を広げてみたら、大切なものをついに決めることはとてもできません。約束を守るといっても大切なことの一つです。誰と交わした約束でも、守られてこそ意味があります。約束を守るために自分の大切なものを失うことになるかもしれないが、そういう試練をくりぬけることで、もっと大切なものが見えてくるのではないのでしょうか。

ばんび人形劇場・第19回作品 昔話「仙人のおしえ」より せん に ん 仙人の知恵袋

作/市川洋子 演出・美術/幾田美恵子 音楽/西尾賢 監修/大久保一康



ときめきいっぱい、夢いっぱい!

何がとびだすか、わくわくドキドキの「ばんび人形劇場」。
人形劇の楽しさを、もっともっと間近で観て頂けるよう、
皆様のところへお伺いしております。
ベルが鳴ったら、いつもの部屋がおとぎの世界に大変身。
さあ、「ばんび人形劇場」の開幕です。

◆人形劇団「ばんび」のあゆみ

1953年、中学校の人形劇クラブとして誕生。20年のアマチュア活動の末、1972年、愛知県豊橋市で専門劇団としてスタート。8年間にわたって保育園・幼稚園・西ヨーロッパなどを巡演するが、人手不足のため活動を休止。充電の後、1989年に活動を再開する。テンポあるアイデア一杯の舞台が自慢です。

上演の手引き

- 会場に特別なステージは必要ありません。
- 舞台には間口6.0m×奥行5.5m×高さ2.5m位のスペースが必要です。
- 上演に必要な機材はすべて車で搬入します。
- 電気の容量は20A(アンペア)程必要です。
- 上演効果を上げるため暗幕が必要です。
- 上演時間は約1時間で、準備に90分、片付けは60分程かかります。
- 1回の定員は250名位までが適当です。
- 料金は観客数、距離によって多少異なりますのでご相談下さい。
- ご予約はお早めに…。

■お問い合わせ・お申し込みは

〒4418032 豊橋市花中町41-2

TEL.0532-32-9981 FAX.0532-32-2443

e-mail bambi.ba@nifty.com

http://homepage2.nifty.com/bambi_pc/

人形劇団
ばんび
PUPPET CIRCUS BAMBI